（損益計算書関係）

当期総利益のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するもの

① 国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

附属病院に関する借入金の元金償還額	398,494千円
当該借入金により取得した資産の減価償却費	183,328千円
当期総利益に与える影響額（差引き）	215,165千円

② 国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額	7,604千円
	222,770千円

（キャッシュ・フロー計算書関係）

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	8,309,124千円
定期預金	△ 4,500,000千円
資金期末残高	3,809,124千円

2．重要な非資金取引

ファイナンス・リースによる資産の取得　51,728千円

寄附受による資産等の取得　48,991千円

（国立大学法人等業務実施コスト計算書関係）

引当外退職給付増加見積額には、国又は地方公共団体からの出向職員に係るものを34,255千円含めて記載している。

（重要な債務負担行為）

1．病棟新営その他工事

契約金額　1,732,500千円　　翌期以降支払額　1,640,520千円

2．病棟新営その他電気設備工事

契約金額　519,750千円　　翌期以降支払額　519,750千円

3．病棟新営その他機械設備（空調）工事

契約金額　515,970千円　　翌期以降支払額　515,970千円

4．病棟新営その他機械設備（衛生）工事

契約金額　445,200千円　　翌期以降支払額　445,200千円

5．サイクロトロンシステム

契約金額　382,200千円　　翌期以降支払額　382,200千円

（重要な後発事象）

該当事項なし。

附　属　明　細　書

(1) 固定資産の取得及び処分、減価償却費（「第84特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第89資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。）並びに減損損失の明細

（単位：千円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		当期損益内	当期損益外		
有形固定資産（特定償却資産）	建物	17,097,369	605,304	4,381	17,698,292	3,955,907	618,867	110,915	—	59,970	13,631,468	
	構築物	1,683,757	42,521	375	1,725,904	960,008	102,889	4,852	—	—	761,043	
	工具器具備品	938,739	10,717	64,870	884,586	505,294	84,368	—	—	—	379,291	
	図書	6,537	—	—	6,537	—	—	—	—	—	6,537	
	船舶	290	—	—	290	289	—	—	—	—	0	
	車両運搬具	3,409	—	—	3,409	3,409	—	—	—	—	0	
	計	19,730,104	658,543	69,626	20,319,020	5,424,910	806,125	115,768	—	59,970	14,778,341	
有形固定資産（特定償却資産以外）	建物	5,590,509	403,039	—	5,993,548	1,387,446	213,959	—	—	—	4,606,101	
	構築物	1,014,762	184,037	—	1,198,799	654,113	113,964	692	—	—	543,993	
	工具器具備品	10,779,258	1,149,552	750,933	11,177,877	5,382,460	1,769,260	82,238	—	—	5,713,178	
	図書	3,398,997	35,468	773	3,433,692	—	—	—	—	—	3,433,692	